

2 事業所数（従業者4人以上の事業所）

事業所数は6,120事業所となり、前年に比べ2事業所（0.03%）増加しました。

従業者規模別構成で見ると、大規模事業所（300人以上）の73事業所（構成比1.2%）に対して、中小規模事業所（4～299人）は6,047事業所（構成比98.8%）で、全事業所のそのほとんどを占めています。

また、前年と比べて、増加したのは、4～9人規模事業所、30～99人規模事業所、100～299人規模事業所でした。減少したのは、20～29人規模事業所、10～19人規模事業所、300人以上規模事業所でした。

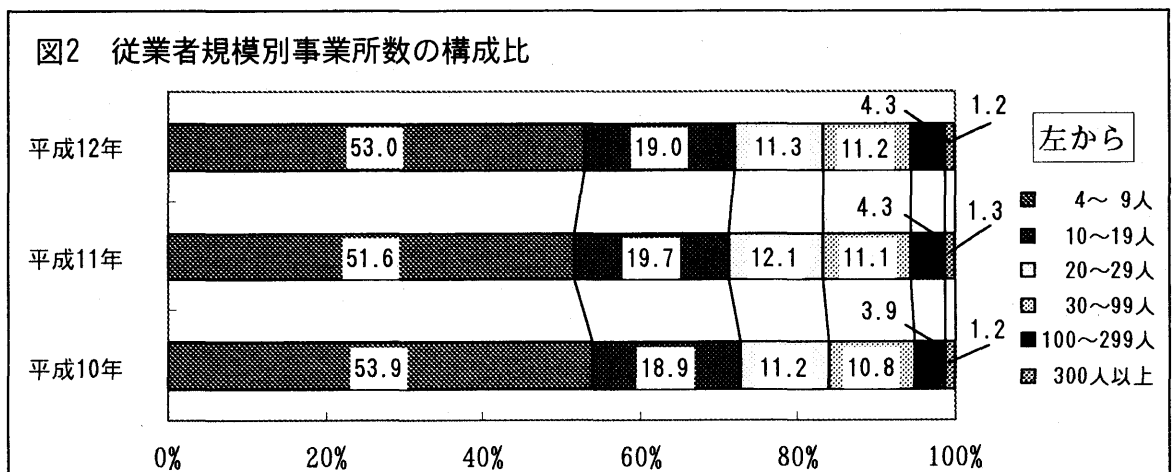
（表4）（図2）

表4 従業者規模別事業所数

	10年		11年			12年		
	実数 (事業所)	構成比 (%)	実数 (事業所)	構成比 (%)	対前年 比(%)	実数 (事業所)	構成比 (%)	対前年 比(%)
合計	6,648	100.0	6,118	100.0	92.0	6,120	100.0	100.0
中小規模	6,567	98.8	6,041	98.7	92.0	6,047	98.8	100.1
4～9人	3,581	53.9	3,158	51.6	88.2	3,243	53.0	102.7
10～19人	1,258	18.9	1,203	19.7	95.6	1,161	19.0	96.5
20～29人	747	11.2	740	12.1	99.1	693	11.3	93.6
30～99人	720	10.8	679	11.1	94.3	686	11.2	101.0
(30～49人)						356	5.8	
(50～99人)						330	5.4	
100～299人	261	3.9	261	4.3	100.0	264	4.3	101.1
(100～199人)						194	3.2	
(200～299人)						70	1.1	
大規模	81	1.2	77	1.3	95.1	73	1.2	94.8
300人以上	81	1.2	77	1.3	95.1	73	1.2	94.8
(300～499人)						30	0.5	
(500～999人)						23	0.4	
(1,000人以上)						20	0.3	

（注）平成10年、11年は経済産業省公表の確定数、12年は県集計の概数です。

なお、平成10、11年の（ ）規模は、経済産業省公表の確定数においては、集計されていません。



3 類型別区分（生活関連型産業、基礎素材型産業及び加工組立型産業）でみると、生活関連型産業は1,997事業所（構成比32.6%）、基礎素材型産業は2,400事業所（同39.2%）、加工組立型産業は1,723事業所（同28.2%）となっています。（図3）

各産業の業種別事業所数の主なものをみると、生活関連型産業では食料品製造業797事業所（同13.0%）、衣服・その他の繊維製品製造業279事業所（同4.6%）、その他の製造業217事業所（同3.5%）となっています。

基礎素材型産業では、金属製品製造業638事業所（同10.4%）、窯業・土石製品製造業463事業所（同7.6%）、木材・木製品製造業424事業所（同6.9%）となっています。

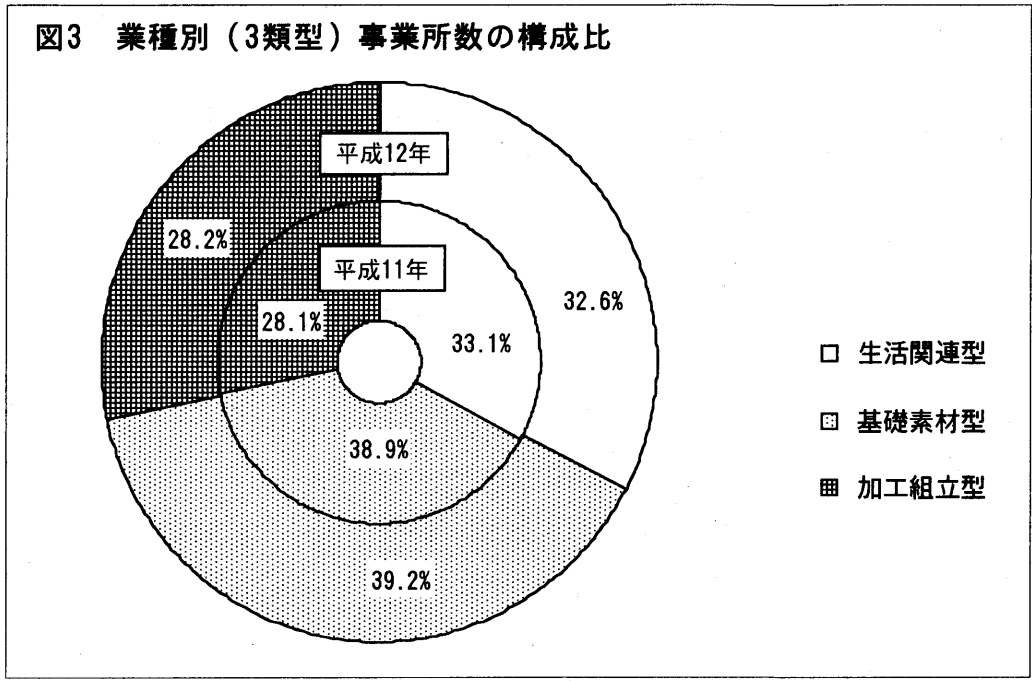
加工組立型産業では、電気機械器具製造業678事業所（同11.1%）、一般機械器具製造業673事業所（同11.0%）となっています。（表5）

表5 業種別事業所数の推移（従業者4人以上の事業所）

	10 年		11 年			12 年		
	実数 (事業所)	構成比 (%)	実数 (事業所)	構成比 (%)	対前年 比(%)	実数 (事業所)	構成比 (%)	対前年 比(%)
総数	6,648	100.0	6,118	100.0	92.0	6,120	100.0	100.0
生活関連型産業	2,241	33.7	2,023	33.1	90.3	1,997	32.6	98.7
12 食料	837	12.6	786	12.8	93.9	797	13.0	101.4
13 飲料	164	2.5	143	2.3	87.2	151	2.5	105.6
14 繊維	185	2.8	170	2.8	91.9	162	2.6	95.3
15 衣服	371	5.6	312	5.1	84.1	279	4.6	89.4
17 家具	201	3.0	194	3.2	96.5	172	2.8	88.7
19 出版	232	3.5	209	3.4	90.1	212	3.5	101.4
24 皮革	10	0.2	10	0.2	100.0	7	0.1	70.0
34 その他	241	3.6	199	3.3	82.6	217	3.5	109.0
基礎素材型産業	2,548	38.3	2,378	38.9	93.3	2,400	39.2	100.9
16 木材	473	7.1	429	7.0	90.7	424	6.9	98.8
18 紙	123	1.9	118	1.9	95.9	117	1.9	99.2
20 化学	117	1.8	118	1.9	100.9	124	2.0	105.1
21 石油	22	0.3	22	0.4	100.0	23	0.4	104.5
22 プラスチック	309	4.6	296	4.8	95.8	298	4.9	100.7
23 ゴム	89	1.3	90	1.5	101.1	91	1.5	101.1
25 窯業	511	7.7	474	7.7	92.8	463	7.6	97.7
26 鉄鋼	164	2.5	151	2.5	92.1	156	2.5	103.3
27 非鉄	74	1.1	67	1.1	90.5	66	1.1	98.5
28 金属	666	10.0	613	10.0	92.0	638	10.4	104.1
加工組立型産業	1,859	28.0	1,717	28.1	92.4	1,723	28.2	100.3
29 機械	749	11.3	665	10.9	88.8	673	11.0	101.2
30 電気	722	10.9	671	11.0	92.9	678	11.1	101.0
31 輸送	358	5.4	352	5.8	98.3	348	5.7	98.9
32 精密	30	0.5	29	0.5	96.7	24	0.4	82.8

(注) 平成10年、11年は経済産業省公表の確定数、12年は県集計の概数です。

図3 業種別（3類型）事業所数の構成比



前年と比べると、生活関連型産業では、衣服・その他の繊維製品製造業が33事業所（△10.6%）、家具・装備品製造業が22事業所（△11.3%）など4業種で減少し、その他の製造業が18事業所（9.0%）、食料品製造業が11事業所（1.4%）など4業種で増加しています。

基礎素材型産業では、金属製品製造業が25事業所（4.1%）、化学工業が6事業所（5.1%）など6業種で増加し、窯業・土石製品製造業が11事業所（△2.3%）、木材・木製品製造業が5事業所（△1.2%）など4業種で減少しています。

加工組立型産業では、一般機械器具製造業が8事業所（1.2%）、電気機械器具製造業が7事業所（1.0%）で増加し、精密機械器具製造業が5事業所（△17.2%）、輸送用機械器具製造業が4事業所（△1.1%）で減少しています。

全体的にみると、増加しているのは金属製品製造業、その他の製造業、食料品製造業など12業種で95事業所となっています。減少しているのは衣服・その他の繊維製品製造業、家具・装備品製造業、窯業・土石製品製造業など10業種で93事業所となっています。

全国から見た三重のすがた（平成11年工業統計表から）

〈経済産業省発行〉

（従業者4人以上の事業所）

	数値	全国順位	全国シェア
事業所数	6,118 所	20位	1.8%
従業者数	197,022 人	19位	2.1%
製造品出荷額等	76,692 億円	11位	2.6%